

- 本資料では、11/12「入居希望者向けトークイベント」で紹介した、運営支援事業者（iop都市文化創造研究所・ユニークエディショonz連合体）のプロジェクト実績について掲載しています。
- 運営支援事業者は、クリエイターの職能と社会・地域課題を掛け合わせることで、さまざまな解決策となるプロジェクトを実践してきました。
- 川越市文化創造インキュベーション施設での入居クリエイター支援プログラムとしても、本資料に掲載の実績を活用した事業を展開予定です。



テーマ | 子どもの創造教育

クリエイターの職能をいかした子どもの創造教育プロジェクト「ちびっこうべ」



子どもたちとクリエイターでつくりあげた「夢のまち」を子ども自身が運営



地域のシェフのお店で料理を学ぶ



建築家からお店の建物づくりを学ぶ



200人以上の子ども、50人以上のクリエイターとボランティアで、夢の
お店を考える



完成した夢の飲食店「ユメミセ」を子どもが運営



夢のまちの中でのアーティストと子どもたちでのイベント

テーマ | 高齢者の生きがい創造

高齢者男性がシェフから新たなスキルをプロから学び、地域で活躍するプロジェクト「男・本気の料理教室（パンじい）」



パンを学んだ「パンじい」のメンバーたち



シェフからパンづくりを本気で学ぶ



何度も自主練習を重ねて完成したパンたち



イベントへの出店「パンじいのパン屋さん」



パンじいと子どもたちが多世代交流しながらワークショップ



パンじいのパンを子どもたちが店員となって提供する、百貨店で1日限定のカフェイベント

テーマ | 高齢者の生きがい創造

クリエイターの職能をいかし、撮影や木工、レザーなど技術や知識を伝え、地域での活躍を支援する「男・本気の●●教室」



ポートレートやイベント撮影など、いろんなシーンでの撮影を学ぶ



クリエイターにとってもプログラム開発の機会として活用



クリエイターにとってもプログラム開発の機会として活用



地域のさまざまなイベントに出張し、撮影を行うコミュニティが生まれている



樹種の特徴なども理解した上での木製のツール制作



参加者たちとともに工房の見学

テーマ | 社会課題の解決手法を学ぶ

多様な社会課題に対して、クリエイターや市民とともに解決策を考える連続ワークショップ「+クリエイティブゼミ」



ワークショップでは、多様な属性の参加者とともに課題のリサーチ、分析、解決策の検討、そしてアイデアの社会実装を目指す



ゼミから生まれ、社会実装に至ったプロジェクト。デートの思い出を観光資源として、民間事業者と連携したプロモーション「date. KOBE」



ゼミから生まれ、社会実装に至ったプロジェクト。道を盛り上げるためのテーマ設定とその活用展開「美かえるカラフルプロジェクト」



ゼミから生まれ、社会実装に至ったプロジェクト。チャリティウォークとそのゴール地点でのクリエイターマルシェ「KIITOマルシェ」



ゼミから生まれ、社会実装に至ったプロジェクト。地域のふれあい喫茶を地域によりオープンにする「ふれあいオープン喫茶」



ゼミから生まれ、社会実装に至ったプロジェクト。街区公園活用のきっかけとなる取り組み「公園でピザしよう！」